

平成 30 年 10 月 29 日

報道関係者各位

10 月 29 日は世界脳卒中デー

日本脳卒中協会と世界脳卒中機構からのメッセージ

脳卒中後の再起 UP AGAIN After Stroke

公益社団法人日本脳卒中協会

10 月 29 日は世界脳卒中機構 (World Stroke Organization) が定めた世界脳卒中デー (World Stroke Day) で、今年のテーマは、「脳卒中後の再起 (Up Again After Stroke)」です。



世界中で脳卒中を発症された人は約 8,000 万人、日本では約 300 万人と言われており、脳卒中の後遺症に悩んでいる人は約 5,000 万人もおられます。

多くの人にとって、脳卒中後の人生は発症前と全く同じというわけではありませんが、正しいケアとサポートがあれば、意味のある人生を生きることがまだまだ可能です。脳卒中の影響はそれぞれ違うと思いますが、何百万人もの脳卒中経験者が日々示しているように、脳卒中後、再起することができます。このため日本脳卒中協会は、「脳卒中克服十か条」を作成し、再発予防と社会参加の重要性について啓発を行っています。

脳卒中患者さんが最も辛く感じることは「孤独」です。患者さん自身、介護者に必要なことは「一人じゃない!」と感じられる社会のサポートです。そのサポートの拡充を図るために、日本脳卒中協会と関連団体は「脳卒中・循環器病対策基本法」の制定を提唱し、臨時国会での成立を目指していますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。詳しくは、「脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会」のウェブサイトをご参照ください (<http://www.junkankitaisaku-motomerukai.org/>)。

「脳卒中克服十か条」で再発予防と社会復帰・参加を目指しましょう！

1. 生活習慣 : 自己管理 防ぐあなたの 脳卒中
2. 学ぶ : 知る学ぶ 再発防ぐ 道しるべ
3. 服薬 : やめないで あなたを守る その薬
4. かかりつけ医 : 迷ったら すぐに相談 かかりつけ
5. 肺炎 : 侮るな 肺炎あなたの 命取り
6. リハビリテーション : リハビリの コツはコツコツ 根気よく
7. 社会参加 : 社会との 絆忘れず 外に出て
8. 後遺症 : 支えあい 克服しよう 後遺症
9. 社会福祉制度 : 一人じゃない 福祉制度の 活用を
10. 再発時対応 : 再発か？ 迷わずすぐに 救急車

本件に関するお問い合わせ先：

(公社) 日本脳卒中協会事務局

担当：中山 (Tel:06 - 6629 - 7378, Fax: 06 - 6629 - 7377, Email : info@jsa-web.org)

公益社団法人日本脳卒中協会について

脳卒中に関する正しい知識の普及及び社会啓発による予防の推進ならびに脳卒中患者の自立と社会参加の促進を図り、国民の保健、福祉の向上に寄与することを目的とし、平成 9 年 3 月に任意団体として設立され、平成 17 年 3 月に社団法人として認可後、平成 24 年 10 月 1 日に公益社団法人に移行しました。平成 28 年 10 月現在、46 都道府県に 48 の支部があり、脳卒中を発症した患者さんやご家族を始め、医療従事者、行政・福祉関係者、一般の方々への情報提供や調査研究活動などを行っています。日本脳卒中協会に関する詳細は、ホームページ (<http://jsa-web.org>) をご参照ください。

世界脳卒中機構について

世界脳卒中機構 (www.world-stroke.org) は脳卒中との闘いを先導する世界的な組織です。2006 年 10 月に、国際脳卒中学会 (International Stroke Society) と世界脳卒中連盟 (World Stroke Federation) が発展的に合併して設立されました。その使命は予防、治療、長期的ケアを通じて脳卒中の世界的な重荷を軽減することです。世界中の個人および支援団体を含む脳卒中関連団体が加盟する世界的な団体で、世界保健機構 (WHO) と公式な関係のある唯一の脳卒中に関する国際的非営利団体です。